

火を使わない「10秒供養」を提案

## アロマ供養セット／株式会社カケル

(三重県鈴鹿市)



他社のブースの一角を借りて、小さなテーブル上に商品を並べ、説明用のモニターとパネルを置いての出展。火を使わず、アロマストーンにオイルを垂らして香りで供養するスタイルを提案した。地元メディア「中部経済新聞」や「東海ラジオ」で紹介されたこともあり、去年は3万セット以上を販売。同社代表はこの商品で、線香やろうそくによる火災リスクをなくし、儀礼文化の継承に役立てたいと話した。

超高齢社会に対する課題解決のための情報誌

# 月刊 終活

7 July, 2024  
vol.286  
<https://tsutsumi.net/>

編集ニュース  
「フューネラルビジネスフェア2024」開催  
「パラダイムシフト」が新しいテーマに

特別企画  
伊藤・中尾彬の「スマート終活」と  
最愛の妻・池波志乃への思い

最新刊の読者投稿  
M&Aにより葬儀事業に参入  
「余計なものは売らない」で  
売上増の理由とは  
有限会社うらみらいフ(大阪市東淀川区)



「公共的な事業」も展開する伊藤や伊  
「エンディング産業展」で  
業界全体を盛り上げたい  
東京葬儀株式会社代表取締役社長 和田隆雄氏



我々は“社会インフラ”足り得るか？

## エンディング産業と公共性

超高齢化社会・超高死社会を支えるためになすべきことを考える